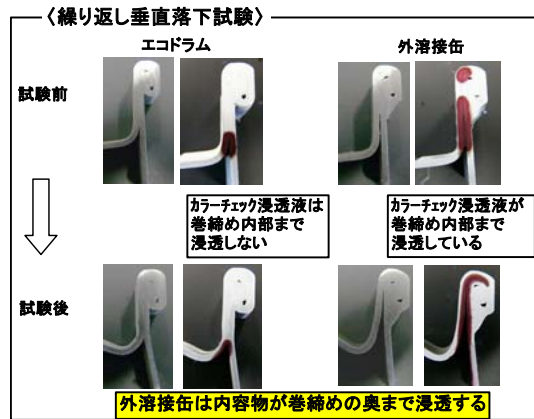


エコ・ステンレスドラム缶

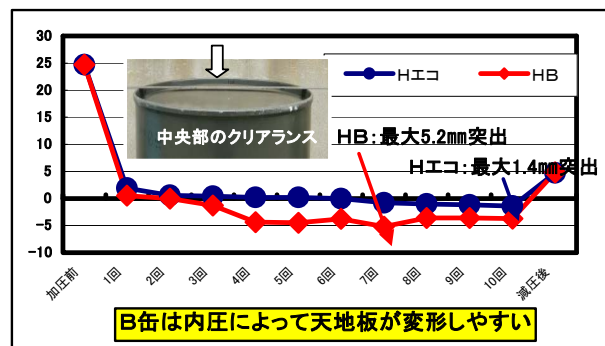
■垂直落下試験(チャイム開き再現試験)

エコドラムは繰り返し使用時の耐衝撃性に優れています。



■繰り返し加圧試験(鋼製缶・板厚 1.6 mm の場合)

エコドラムは繰り返し加圧時の耐圧性能に優れています。



■チャイム部繰り返し落下試験

エコドラムはチャイム部の耐衝撃性では、外溶接缶と同等レベルです。

【チャイム部全体に円盤を載せ変形部の隙間を測定】



エコドラム	B溶接ドラム
① H=50mm × 20回	
② H=300mm × 1回	



エコ・ステンレス

J Eコンテイナー株式会社

URL: <http://www.up-corp.com>



エコ・ステンレスドラム缶

エコ・ステンレスドラム缶は胴部と天地板をシーム溶接し、巻締め部の強度と洗浄性を飛躍的に向上させたエコドラムの製造方法をステンレスドラム缶にも適用したものです。リサイクル率を高め、環境保全に貢献します。

■エコドラムの特徴 (実用新案1件取得・特許2件申請中)

- チャイム部の接合強度を高めることにより優れた耐久性を発揮し、リサイクル使用回数を格段に向上させます。
- 洗浄性を高めることにより、更生缶として使用時の充填物の品質を確保します。同時に更生缶として洗浄・再生する場合の合格率を向上させます。
- チャイム部の気密性低下の恐れがなく、貯蔵や輸送における安全性を確保します。
- チャイム部を外溶接していないので、ハンドリング時にクリッパー等で掴み易い構造になっています。

■ステンレスドラム缶の特徴

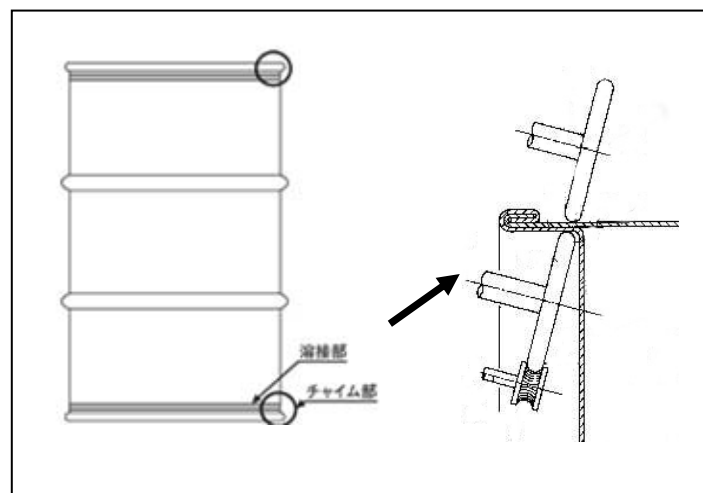
- ステンレス鋼の特徴を生かし、クリーンで且つ耐久性に優れ、リユースに適しています。
- 特に耐薬品性に優れ、医薬品・食品・アルコール等の耐食性液体容器に広く利用されています。
- 内面塗装が不要な為、臭気を嫌う固体の医薬品・食品の容器にも適しています。

■使用材料

使用する鋼板は、JIS G 4305(冷間圧延ステンレス鋼板)の規格品を使用しており、一般的に良く知られている SUS 304 と、モリブデンを添加してより耐食性を高めた SUS 316 の 2 種類を使用しています。

■エコ溶接

2ヘッドを有するインバータ式電極シーム溶接機の上・下電極リングで、天板および地板と胴板を加圧しながら全周にわたり高速で信頼性の高いシーム溶接を自動で施しています(右図)。



■構造比較

	エコドラム	外溶接缶
チャイム部断面形状		

■性能比較

■洗浄性試験

- ドラムの洗浄性は、オープン缶、密閉缶ともに缶内チャイム形状により大きく影響を受ける。
- この点から、チャイムの隙間の少ないエコドラムの洗浄性は良好である。
- これに対し、B(外溝埋溶接)缶のチャイム隙間は大きく、汚染物が残留し易いため、洗浄性は劣る。

型式	エコドラム	外溶接缶
汚染物質残留状況		
評価	○	× 汚染物残り跡大

型式	エコドラム	外溶接缶
抽出溶剤の外観		
評価	○	× 汚染度大